

# 振動対策業務の流れ

## ①WIB工法提案書のご提出

### ①-1：一次検討を実施しない場合

下記①～④の業務内容の詳細と、頂いたデータ（平面図・配置図、地盤データ等）に基づく振動対策の概算費用をお示しします。

費用：無料

### ①-2：一次検討を実施する場合

①-1に加え、頂いたデータに基づく振動解析（一次検討）を実施します。対象地での振動低減がWIB工にて可能かどうかを、①の事前調査を実施する前に検証します。

費用：約20万～40万円（税抜）

※解析ケース数による。

※次工程①の事前振動計測を実施する場合は、本費用を①の事前振動計測費用から値引きします。

## ①事前調査（事前振動計測）

対象地において対策前の振動計測を実施し、振動の大きさ・周波数等を調査します。その結果から、減振目標（どの程度振動を減らせばよいか？等）を決定します。

費用：約50万～80万円（税抜）

※測点数によって費用が前後します。現地状況に応じて適切な測点数を決定します。

※※①-2の一次検討を実施した場合は、その費用を本費用（事前振動計測費用）から値引きします。

## ②振動解析（二次検討）

頂いたデータ（平面図・配置図、地盤データ等）と①で得た振動データを用いた詳細な振動解析（二次検討）を実施します。減振目標を達成するために必要なWIB工の対策規模を検討し、上記①でお示しした費用よりも確度の高い工事概算費用をお示しします。

費用：5ケースでは約110万円、10ケースでは約170万円、15ケースでは約270万円（税抜）

※解析ケース数による。①の結果に基づき適切な解析ケース数を決定します。

※※工事概算費用が予算をオーバーする場合は、②止まりとなります。

※※※次工程③に進む場合は、5ケース分の費用を設計・施工費から値引きします。

## ③設計・施工

②の振動解析の結果に基づいて設計図を作成し、最終的な工事費用を算出します。また作成した設計図に基づき、WIB工法技術協会に属する地盤改良会社がWIB工を施工します。

費用：対策規模によります。

## ④確認調査（振動計測）

①と同様の振動計測を行い、予測通りの減振効果が得られているかを確認します。

費用：約40万～70万円（税抜）

※測点数によって費用が前後します。現地状況に応じて適切な測点数を決定します。